

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
503	縦走(1泊以上)	海外	キリマンジャロ (マチャメ ルート)	7/6	7/29	7/6成田21:20=ドバイ=7/7 14:35ザンビア・ルサカへ 7/10友人宅(泊) 7/11ザンビア・ルサカ=7/12タンザニア・モシ ホテル(泊) 7/13マチャメ ゲート(1840m)… (11k・6時間)…マチャメ キャンプ(3100m) 7/14キャンプ… (5k・5時間)…シラ キャンプ(3740m) 7/15キャンプ… (12k・6.5時間)…バランコ キャンプ(3900m) 7/16 キャンプ…(6k・5時間)…カラガ キャンプ(3995m) 7/17キャンプ…(4k・3時間)…パトラフ キャンプ (4673M)23:30…(4K)…7/18 6:45キリマンジャロ・ステ ラポイント(5756m)登頂…(9K・6時間)…ミレニアムキャ ンプ(3950m)泊 7/19キャンプ…(13k・5時間)…ムエカ ゲート(1640m)=モシ・ホテル(泊) 7/20~21サファリ観 光 7/22ザンビア・ルサカ友人宅(泊) 7/23~27観光 7/27ルサカ21:25=ドバイ=7/29 17:35成田	悲願のキリマンジャロ登頂成る！7/18 朝日の6:45 ステラポ イント(5756m)で万歳！(日本は海の日でした)。JAIC勤務の友人 と二人の美女の優しくもたくましさにも助けられ感謝！感謝！
504	沢登り	尾瀬	中ノ岐沢小淵沢	7/29	7/30	7/29 関越道沼田=道の駅白沢24:20 7/30 大清水P6:50… 小淵沢8:40…小淵沢代13:00…長蔵小屋13:40…ノ瀬 15:20=大清水P15:40	夏の尾瀬を沢から堪能できる周回ルートです。高層湿原が水源 のため、水温は低く、ネオプレーンの沢靴でも冷たく感じま す。夏の日差しの中、スダレ状の滝を戯れ、シャワークライ ムを楽しみました。予報通り午後は雨。幽玄な小淵沢代をヒタ ヒタ歩き、長蔵小屋へ。雨も上がり、尾瀬沼の景色を見ながら 三平峠経由で大清水に戻りました。帰路立ち寄った笹の湯とト ンカツ街道のとんかつの田中はお勧めです。
505	縦走(1泊以上)	北アルプス	雲ノ平	7/30	8/3	7/30バスタ新宿22:30= 7/31 5:30富山6:30=8:30折立 …13:30太郎平小屋(泊) 8/1太郎平小屋6:00…薬師沢 9:00…13:30雲の平小屋(泊) 8/2雲の平6:15…黒部源流 9:50…三俣小屋…双六小屋(泊) 8/3双六小屋5:40…鏡平 8:10…おさび平12:00…13:30新徳高温泉13:41=16:00松 本駅=八王子=町田駅	2日間共、13時ごろから雨が降り出したため、高天原はやめ、 雲の平泊し、双六経由、新徳高に下山と変更した。午前中は いつも360度の景色が見られた。雲の平小屋は凝った建物。ギ リシャ庭園の向こうには百名山がいくつも並び、さすが雲の 平。やっとこれたことに満足。双六は3年前建て増して木の個 室に。夕食はてんぷら定食が出た。お湯も充電も無料。乾燥室 も良い。松本では車で10分の「瑞祥」の温泉(550円)が色々な 湯殿があってお勧め。
506	縦走(1泊以上)	北アルプス	徳高縦走	8/1	8/4	8/1松本駅7:16=新島々駅=9:10上高地9:20…14:15槍沢 ロッジ(泊) 8/2槍沢ロッジ5:45…8:00天狗原分岐8:10… 8:50天狗原9:10…11:20南岳11:35…11:45南岳小屋(泊) 8/3南岳小屋6:00…7:50長谷川ピーク…10:30北徳高山荘 11:00…11:20北徳高山11:30…14:30濁沢14:45…14:50 徳高岳山荘(泊) 8/4徳高岳山荘5:50…6:30奥徳高岳6:45 …9:00紀美子平9:10…12:15岳沢小屋12:45…15:20上高地 =新島々駅=松本駅=帰宅	全日程、午前中は晴。午後から雷雨だった。次回は西徳まで目 指したい。
507	縦走(1泊以上)	北アルプス	大日三山	8/2	8/4	8/2橋本13:30(車)=18:00扇沢P(車中泊) 8/3扇沢7:30= 大観峰=室堂9:20…雷鳥沢キャンプ場…新室堂乗越…13:00 奥大日岳13:10…七福園…中大日岳…15:30大日小屋16:00 …16:20大日岳…16:40大日小屋(泊) 8/4大日小屋5:00… 5:20大日岳…5:40大日小屋6:30…8:30大日平山荘8:50… 11:00登山口…11:20称名滝往復12:00=立山=美女平=室 堂=大観峰=扇沢P15:30=橋本	数年前にグラウスの仲間と立山・黒部アルペンルートの開通式 に参加。テープカットの大役を果たした懐かしい想いで、地、 乗り物を取り継いで室堂に降り立つ。(昨年から大荷物の別料 金は無し)立山連峰、薬師岳、剱岳の眺望と広大な弥陀ヶ原、 大日平の地帯と湿原。親子の雷鳥にも何回となく遭遇。見た ところに可憐な高山植物。下山後は大迫力の称名の滝をい物、 ネパールのガイド・ラクバ氏との再会も出来て楽しい山行で あった。
508	縦走(1泊以上)	北アルプス	燕岳・大天井岳 ・常念岳・蝶ヶ岳	8/2	8/5	8/2八王子0:40=4:53徳高駅5:15(タクシー)=6:00中房 温泉6:30…合戦根10:45…12:40燕山荘(泊) 8/3燕山荘 5:40…切通岩…大天井岳10:10…13:00常念小屋(泊) 8/4 常念小屋5:20…常念岳6:50…蝶ヶ岳13:00…横尾山荘 15:50…16:40徳沢園(泊) 8/5徳沢園9:30…11:30上高地 =新島嶺駅=松本=八王子=17:45町田駅	4日間快晴の下、4座登頂出来大満足！小屋に着いてから猛烈な 雷雨というラッキーな日々であった。夜中は満天の星が見ら れ、雲海から鮮やかな朝陽も素晴らしい景観である。このルー トは、何度歩いていても真青な空にそびえる「槍穂連峰」の眺望 は飽きる事は無く、感動・感動の世界で山旅の醍醐味である。
509	縦走(1泊以上)	北アルプス	槍ヶ岳～前穂高岳	8/2	8/5	8/2町田4:00(車)=沢渡7:35(バス)=上高地8:10…明神 9:00…徳沢10:05…横尾11:20…ノ原12:20…12:55槍沢 ロッジ(泊) 8/3槍沢ロッジ4:00…9:00槍ヶ岳山荘9:15… 9:35槍ヶ岳9:45…10:05槍ヶ岳山荘10:15…10:45大喰岳 11:00…11:35中岳11:55…13:00南岳13:10…13:20南岳小 屋(泊) 8/4南岳小屋6:00…9:45北穂高岳10:15…13:00穂 高岳山荘(泊) 8/5穂高岳山荘5:35…6:25奥穂高岳6:40… 8:20前穂高岳8:40…12:30岳沢小屋13:00…15:00上高地 =15:55沢渡=21:00町田	初めての槍ヶ岳は雲の中、全く眺望がきかなかったのは残念 だったものの、天気予報は連日Cだったが、朝は9時まで快 晴、徐々に雲が出てきて13時過ぎから雨模様のパターンだっ た。毎日小屋到着が13時の設定が功を奏して快適な山行となっ た。お楽しみの大キレットと濁沢岳の岩稜を無事通過し、穂高 岳山荘からは3人をお花畑が迎えてくれて癒された。槍穂最高 ！
510	縦走(1泊以上)	北アルプス	徳高岳	8/2	8/5	8/2相原4:30(車)=沢渡P8:00(タクシー)=上高地9:00… 13:00岳沢小屋(泊) 8/3岳沢小屋4:00…紀美子平8:00… 前穂高岳=紀美子平9:40…奥穂高岳13:30…14:30穂高岳 山荘(泊) 8/4穂高岳山荘4:30…濁沢岳…北穂高岳11:00… 15:30濁沢小屋(泊) 8/5濁沢小屋6:00…横尾山荘9:30 …上高地14:00(タクシー)=沢渡P14:40=19:30相原	天候が心配されましたが全日程の午前中は快晴に恵まれ穂高三 山の縦走を満喫できました。穂高山荘でウエケンさん、北穂高 南峰下道様でシヤさんのグラウスパーティとお会いしまし た。濁沢小屋で10年以上見えていなかった天の川の星宮を楽しみ ました。
511	無雪期ハイ キング	八ヶ岳	美ヶ原・霧ヶ峰 ・飯盛山	8/3	8/5	8/3自宅6:40(車)=11:00山本小屋ふる里館P11:50…美し の塔…塩くれ場…12:45王ヶ原13:20…(アルプス展望コー ス)…14:05塩くれ場14:06…美しの塔…14:22山本小屋ふ る里館P=松本市=鹿教湯温泉(泊) 8/4鹿教湯温泉7:30 =上田=8:30八ヶヶ原P8:55…11:12車山乗越11:13… 11:32車山12:37…車山肩…沢渡…15:00八ヶヶ原原P =笛吹市(泊) 8/5宿8:53=甲府昭和IC=長坂IC=9:30平沢 峠P…11:00飯盛山11:40=12:25平沢峠P=宿	美ヶ原では小雨交じりの天気でしたが、花と眺望を楽しむこと ができました。飯盛山ではマツムシウツウ、ハクサンチドリ、コ オニユリ等の花が咲き乱れており、眺望もすばらしいです。
512	無雪期ハイ キング	陣馬・高尾	高尾山	8/4	8/4	町田駅=高尾山口駅…(稲荷山コース)…高尾山…(4号 路)…高尾山口駅=町田駅	暑い一日でしたが時折涼しい風が吹いて気持ちよかったです。
513	縦走(1泊以上)	北アルプス	奥穂高岳・濁沢岳	8/4	8/7	8/4海老名21:00(車)=24:10道の駅・風穴の里(仮眠) 8/5風穴の里5:30=5:47沢渡6:03=6:25上高地6:50…9:43 横尾10:00…14:00濁沢ヒュッテ(暮営) 8/6濁沢5:55… 9:00奥穂山荘9:20…10:20奥穂高岳10:45…11:30奥穂山荘 12:07…12:33濁沢岳12:50…13:10奥穂山荘13:31…15:35 濁沢ヒュッテ(暮営) 8/7濁沢6:50…9:30横尾9:45… 13:15上高地13:25=13:46沢渡=21:00座間	好天に恵まれ、奥穂山頂からの槍ヶ岳が非常にきれいに見えま した。また、モルゲンルートに染まる穂高連峰も楽しめました。 残雪が非常に少なかったです。濁沢ヒュッテ直下、奥穂山 荘直下にも全く残雪がありませんでした。
514	講習/岩ト レ	丹沢	広沢寺	8/4	8/4	6:30~14:00広沢寺にてクライミング (ダブルロープに てマルチのロープワーク、シングルロープでリード、T R、アプミの練習)	暑かった。他には誰もいなかったで、たくさん練習できた。 トカゲがたくさんいて、可愛かった。
515	講習/岩ト レ	奥多摩	越沢パトレス	8/4	8/4	鳩ノ巣駅8:20…越沢パトレス 鋸ルート・青梅ベルク ハンク等…鳩ノ巣駅16:30	
516	沢登り	北アルプス	赤木沢	8/4	8/6	8/4東京=松本=高山=立山=折立(テント泊) 8/5折立 6:45…10:40太郎平小屋11:30…14:00薬師沢小屋(泊) 8/6薬師沢小屋5:45…7:15赤木沢出合…赤木沢…11:40稜 線…14:00太郎平小屋15:00…17:30折立駐車場=高山=大 町	心配された天候は素晴らしい快晴で、真夏の沢を堪能した。今 年は黒部川本流の水量も少なめで渡渉も苦勞することなく通過 できた。それでもアプローチの長さ、下山の辛さは相変わらず で11時間を超える行動時間となった。
517	無雪期ハイ キング	陣馬・高尾	陣馬山	8/5	8/5	高座渋谷駅5:20=町田=八王子=高尾=藤野駅6:42…陣 馬登山口7:30…ノ尾根…9:30陣馬山9:50…11:30堂所山 …12:20影信山13:15…14:15小仏…日陰14:43=高尾駅= 町田駅	頂上直下は、熱気があったが、樹林の中は涼やかな風が吹いて 気持ちよかったです。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
518	無雪期ハイキング	北アルプス	西穂高岳	8/5	8/6	8/5矢部駅5:31=八王子=高尾=松本駅10:20(バス)=12:25新穂高ロープウェイ駅=鍋平高原駅…しらかば平=西穂高口13:00…西穂高山荘14:00(暮営) 8/6西穂高山荘5:30…丸山…西穂独標…ヒヤッヒャ…7:50西穂高岳8:45…10:30西穂高山荘11:00…西穂高口駅12:00=新穂高ロープウェイ駅13:40=平湯=15:45松本駅=八王子駅	相方のテント泊練習山行。テント泊は日ごろの生活力が反映されると実感。7月からのややもやした空模様を一機に吹きとばす素晴らしい天気。360度の展望から離れがたく、山頂で1時間近くのみびりした。
519	縦走(1泊以上)	北アルプス	燕岳・大天井岳・常念岳・蝶ヶ岳	8/5	8/7	8/5八王子駅0:40=徳高駅(バス)=中房温泉6:00…燕岳…16:00大天荘(泊) 8/6大天荘06:00…常念岳…16:30蝶ヶ岳ヒュッテ(泊) 8/7ヒュッテ7:00…長崩尾根…上高地バスターミナル15:00=松本駅=八王子駅	中房温泉は相変わらず多くの登山者で賑わい合戦尾根は登り下りのすれ違いが多かった。快晴に恵まれて終始アルプスの絶景を堪能し、咲き乱れた花々にも感激しながら最高のロケーションを楽しむ3日間でした。
520	無雪期ハイキング	中央アルプス	木曾駒ヶ岳	8/5	8/6	8/5三軒茶屋10:00(車)=駒ヶ根IC=すずらん荘 8/6すずらん荘4:44=しらかば平5:35=千畳敷6:22…乗越浄土7:12…中岳7:19…駒ヶ岳8:10…中岳9:09…乗越浄土10:12…10:56千畳敷11:10=しらかば平11:35=菅の台バスセンター	予定より早い始発バスに乗車できたため、早めにスタートできた。午前中は晴天に恵まれ、気温の上がりきる前に乗越浄土に到着できた。帰りの混雑前にロープウェイに乗車でき無駄のない行程であった。景色はすばらしく、初めての3000m級の景色をみたメンバーには、また行きたいと思わせるものがあつたようだ。
521	沢登り	北アルプス	梓川～ノボ谷～峠沢～二ノ俣谷～大天井ヒュッテ～燕岳	8/5	8/9	8/5新宿駅7:00=松本駅9:38=上高地12:30…徳沢園14:30 8/6徳沢園6:00…ノボ谷7:45…co2140m15:00 8/7 co2140m6:50…co2269m中山峠8:25…co1900m二ノ俣谷10:00…co2135m14:00 8/8 テン場5:45…三又9:10…co2750m山道12:40…大天井ヒュッテ13:00 8/9大天井ヒュッテ5:45…燕山荘8:50…9:20…中房温泉11:50	常念岳と東天井岳に端を発する一ノ俣谷は前半険谷後半癒し系。二段ノ滝から常念ノ滝の豪瀑は息つく間もなく緊張の連続。特に常念ノ滝は圧巻でした。中山峠は謎図で乗越します。一方、大天井岳が水源の二ノ俣谷は後半がハイライト。核心はco2170m三又手前の3段滝。トライするも越せず大高巻き。三又の大崩壊は谷を埋め、土砂が堆積したスノーブリッジ越えは冷や汗もの。しかも標高差600mの詰めで精根果て大天井ヒュッテへ。表銀座縦走路は眺望素晴らしくこちらにも感動。充実の五日間でした。
522	無雪期ハイキング	奥秩父	金峰山	8/6	8/6	町田6:10(車)=勝沼IC=大池峠P9:45…朝日岳…12:20金峰山…朝日岳…15:15大池峠P=町田	小学生を連れてファミリーに負けないようがんばって歩いた。汗もかいたがさすが高度2500mの世界は涼しさに溢れていた。
523	無雪期ハイキング	九州	御前山～釈迦岳(津江山系)	8/6	8/6	天神7:30=湧水登山口9:20…田代岩屋10:12…11:00御前岳11:30…釈迦岳12:38…展望台12:48…16:00湧水登山口=天神	連日35度を越す猛暑にキツネのカミソリ、イワタバコの群生には遅かった。マイナーな下山路は思いのほか時間がかかったが大分の空は何時までも明るかった。
524	無雪期ハイキング	北海道	幌尻岳	8/6	8/9	8/6鶴川14:30=羽田空港17:00=18:30千歳空港=ホテルルートイン札幌駅前北口(泊) 8/7札幌7:00=新冠林道ゲート11:30…17:30ニイカップ・ボロシリ山荘(避難小屋泊) 8/8ニイカップ・ボロシリ山荘5:00…第一渡渉地点5:50…中間地点標識…水場の沢8:15…お花畑標識8:30…大岩標識8:45…9:50幌尻岳10:50…14:30ニイカップ・ボロシリ山荘(泊) 8/9ニイカップ・ボロシリ山荘5:15…9:45新冠林道ゲート=16:00新千歳空港20:30=22:05羽田=24:00鶴川	初日は新冠林道をニイカップボロシリ山荘まで片道19km、5時間。標高差は330mの林道歩き。2日目のニイカップボロシリ山荘から頂上までは、標高差は約1300m、片道4時間の急登の連続。大きな渡渉地点は2か所。登山道には水場もあり、美味しい伏流水が豊富。快晴で眺望に恵まれ、山頂で日高の山々を一時間、楽しむことができたのはラッキーでした。ボロシリ山荘は避難小屋で、収容は30名ほど。最近はこのコースを登る人が増加しているとのこと。沢水が小屋にひいてあり、水には困らないが沸騰が必要。新冠コースは、以下の道警管内警察署地域課のURLを参照ください。 http://www.shizunai-syo.police.pref.hokkaido.lg.jp/chiiki/yama/horosiridake.pdf
525	沢登り	丹沢	モロクボ沢	8/6	8/6	愛甲石田駅6:20=7:30用木沢出合駐車スペース8:00…白石沢キャンプ場跡地…F1…水晶沢出合10:30…沢下降…14:00用木沢出合=愛甲石田駅	時間がたっぷりあったのでセルフレスキューの練習もできた。
526	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	陣馬山	8/7	8/7	町田駅=藤野駅(バス)=和泉8:20…9:30陣馬山9:55=11:05陣馬登山口…藤野駅=町田駅	
527	無雪期ハイキング	丹沢	塔ノ岳	8/7	8/7	秦野駅7:35(バス)=ヤビツ峠8:20…ニノ塔…三ノ塔…13:00塔ノ岳…大倉尾根…16:30大倉バス停=渋沢駅	台風の影響か、稜線は北寄りの風で涼しい。ヤマホタルブクロやピランジなどの花がさいていた。
528	無雪期ハイキング	奥多摩	大岳山(海沢三滝コース)	8/7	8/7	町田駅7:08=八王子=立川=9:05白丸駅…11:30海沢園地12:30…三ツ釜の滝・ネジの滝・大滝…14:00海沢園地…15:50白丸駅=町田駅	三滝間は急登が多く滑りやすいが、それに報いる爽快な滝だった。海沢林道は舗装道路で車も多く、快適な道とは言い難い。
529	無雪期ハイキング	富士・御坂	富士山一合目～五合目	8/7	8/7	町田駅5:33=八王子=高尾=大月=7:38富士山駅7:45…8:15浅間神社9:35(バス)=9:50馬返し10:00…12:30佐藤小屋12:45…13:05パルライン五合目14:40(バス)=河口湖駅15:30=大月=町田駅	馬返しから佐藤小屋までの登山道は広くて、傾斜もさほどきつなく遊歩道といった感じ。登山者よりもトレランの人の方が多かった。ほとんど木陰を歩くので、立ち止まると涼しい風が気持ちよかった。五合目のバスターミナルは大変な人出で大いに賑わっていた。外国人登山者、観光客の多さにびっくりした。
530	岩登り(アルパインクライミング)	北アルプス	明神主稜～前穂高岳	8/7	8/9	8/7沢渡バスターミナル仮眠 8/8沢渡～上高地6:00～岳沢登山口6:25～7番標識7:05～5峰南西尾根～明神5峰台地幕営11:50 8/9幕営地4:51～5峰2670m付近5:05～5峰台地6:35～7番標識11:55～上高地13:30	9日明神5峰に向け登山中、2670m付近で落石のアクションがあり、継続登山は中止して下山した。
531	無雪期ハイキング	丹沢	大山	8/8	8/8	秦野駅8:18(バス)=ヤビツ峠9:05…10:10大山口登山道25丁目…女坂…11:50大山ゲール駅=伊勢原	稜線は北寄りの風がやや強く、ウラハグサの果穂がたなびいていた。
532	講習/岩トレ	富士・御坂	三つ峠	8/9	8/9	八王子0633=0719大月0722=0814河口湖=TAXI=0850裏三つ峠裏登山口…0950 屏風岩 岩トレ 15:50 終了…表登山口…17:35グリーンセンター(入浴)=三つ峠駅=八王子 解散 ・一般ルート、中央カテ、などで岩トレ	平日で誰もいない三つ峠。でも暑かった。そして、カラスの来襲が…。ともあれ、久しぶりの岩トレで少しは感覚が戻ったのでよかった。
533	講習/岩トレ	奥秩父	小川山	8/9	8/10	8/9 9:00 廻り目平駐車場集合 大谷・小林・石川・久津間・会田 クライミング 八幡沢左岸スラブ(トムと一緒5.10a、ブラック&ホワイト5.10b、ジャーマンズレックス5.10c、ピンチ5.10c、雨がやんだら5.11b) 廻り目平駐車場(久津間帰宅) 8/10 9:30クライミング マラ岩(川上小唄5.8、届け手の平5.10c、JECルート5.10d、ホリデー5.9) 17:30廻り目平駐車場解散	友人と合流。スラブ連日は辛かったかも…。天気にも恵まれたクライミングとキャンプの充実の二日間でした。
534	縦走(1泊以上)	上越	火打山～妙高山	8/10	8/12	8/10町田10:00=愛川IC=妙高高原IC=笹ヶ峰16:20(暮営) 8/11笹ヶ峰6:00…高谷池ヒュッテ10:30…火打山13:00…14:30高谷池ヒュッテ(暮営) 8/12高谷池ヒュッテ5:40…黒沢池ヒュッテ6:30…妙高山9:55…黒沢池ヒュッテ12:15…笹ヶ峰7:25=妙高高原IC=愛川IC=25:00町田	先月7/16～7/17(L神田)雨天のため途中撤退したが、今回リベンジすることができた。火打山の西にある焼山は白い噴煙を上げていた。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
535	縦走(1泊以上)	北アルプス	雲ノ平〜水晶岳 〜鷲羽岳	8/10	8/14	8/10バスタ新宿23:45= 8/11=6:50富士山駅8:42=9:18有峰口9:40(バス)=10:35折立11:00…太郎平小屋15:40…16:30薬師峠キャンプ場(幕営) 8/12 キャンプ場5:00…太郎平小屋5:30…薬師沢小屋7:40…アラカス庭園10:30…雲ノ平11:00…雲ノ平小屋12:20…16:30三俣蓮華テニ場(幕営) 8/13テニ場5:00…鷲羽岳5:50…水晶岳8:15…岩音乗越9:50…11:20三俣蓮華テニ場12:50…双六分岐13:40…15:45双六テニ場(幕営) 8/14テニ場4:15…弓折分岐5:35…わさび平小屋10:40…12:00新穂高温温泉	メンバーの歩行速度、体力を考慮し予定コースを変更。当初二日目は雲ノ平から高天原に向かう予定であったが、これを雲ノ平から三俣蓮華に変更。これにより、三日目はテントに荷物を置いて鷲羽、水晶の2座を身軽な装備でヒストン出来ることになり、メンバーの要望に応えることができた。更に、この日のうちに双六まで足を延ばすことが出来、最終日の行程がぐっと楽になった。自分個人としては、最も今回の山行で楽しみにしていた高天原温泉をショートカットせざるを得ず、その点が残念。次回の企画に持ち越しである。
536	無雪期ハイキング	中央沿線	梁川・塩瀬川 ウォーターハイキング	8/11	8/11	町田駅6:47=八王子=高尾=8:03梁川駅…塩瀬橋9:00…9:30塩瀬川13:40…15:05綾線登山道15:20…寺下峠…16:35登山口…梁川駅17:45=八王子=19:13町田駅	薄曇りでしたが寒さを感じることなく川でのハイキングを楽しめた。ただ年々流木や倒木が増えているように感じました。
537	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	高尾山	8/11	8/11	町田駅6:18=八王子=高尾駅7:12(バス)=日影バス停8:00…(いろはの森コース)…9:40高尾山…丁平…高尾山…(6号コース)…14:30京王高尾山駅	いろはの森コースは、静かで、草花を求めながら歩けた。山頂への分岐に出ると、山の日とあって凄い人出だった。
538	無雪期ハイキング	丹沢	塔ノ岳	8/11	8/11	町田駅=渋沢駅=大倉9:00(バス)…(大倉尾根)…花立…塔ノ岳12:50…(大倉尾根)…大倉16:05(バス)=渋沢駅=町田駅	ガスがかかって蒸し暑い一日だった。塔ノ岳山頂で「山の日」のTV中継があったようだ。
539	無雪期ハイキング	南アルプス	甲斐駒ヶ岳・アサヨ峰	8/11	8/13	8/11相模原(車)17:00=高尾山IC=甲府昭和IC=市営芦安P(仮駅) 8/12芦安5:10=広河原6:30=北沢峠7:00…長衛小屋テニ場7:20…仙水小屋8:30…仙水峠9:10…駒津峰10:40…摩利支天12:10…甲斐駒ヶ岳13:15…駒津峰14:40…双見山15:30…テニ場17:00(幕営) 8/13テニ場5:25…栗沢山8:00…アサヨ峰9:00…栗沢山10:10…仙水峠11:10…テニ場12:00…北沢峠13:10=広河原13:40=芦安14:30=各字 8/11町田6:00(車)=11:30沢渡(タクシー)=上高地12:35…5:45横尾山荘(泊) 8/12山荘6:05…本谷橋…洞沢…14:00徳高山荘(泊) 8/13山荘6:45…奥徳高岳…10:45紀美子平…11:30前徳高岳…12:30紀美子平…16:15岳小屋(泊) 8/14 小屋6:45…9:45上高地(タクシー)=沢渡13:00=19:00町田	2日目アサヨ峰から早川小屋を経由して広河原まで縦走する予定だったが、体調を考慮してテニ場からの往復に変更した。雲の多い一日だったが、時折雲の切れ間から甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、北岳等の山々を眺めることができた。
540	縦走(1泊以上)	北アルプス	徳高岳〜前徳高岳	8/11	8/14	8/11町田6:00(車)=11:30沢渡(タクシー)=上高地12:35…5:45横尾山荘(泊) 8/12山荘6:05…本谷橋…洞沢…14:00徳高山荘(泊) 8/13山荘6:45…奥徳高岳…10:45紀美子平…11:30前徳高岳…12:30紀美子平…16:15岳小屋(泊) 8/14 小屋6:45…9:45上高地(タクシー)=沢渡13:00=19:00町田	初めての山の日に入山。皇太子一家が訪れ記念式典が開かれた。全日晴天の幸運に恵まれ、展望の旅を楽しんだ。徳高山荘はテニ場不足で素泊も加わり、小屋は満室で一畳に二人で寝た。
541	無雪期ハイキング	北海道	幌尻岳	8/11	8/16	8/9長後19:00(車)=東北自動車道=8/10八戸港17:30=8/11苫小牧港1:30=とよぬか山荘(泊) 8/12とよぬか山荘7:00(シャトルバス)=8:00第2ゲート…取水施設…14:00幌尻山荘(泊) 8/13幌尻山荘6:00…命の水8:00…幌尻岳10:50…命の泉12:30…15:00幌尻山荘(泊) 8/14幌尻山荘5:30…7:30取水施設…10:00第2ゲート11:00(シャトルバス)=12:00とよぬか山荘駐車場 8/15観光 8/16 苫小牧港5:00=13:30八戸=東北自動車道=24:00長後	額平川の渡渉はこの数日の好天のため、ヒザ上くらいまでの水量で問題なかった。北カール周辺のお花畑ではチングルマは錦毛となっていたが、ほかの花々を愛ながらのんびりと登ることが出来た。山頂からは360度の展望を楽しみ昼寝してから下山した。幌尻山荘では他の登山者から釣りにての岩魚の刺し身や塩焼きをご馳走になった。
542	縦走(1泊以上)	南アルプス	アサヨ峰	8/12	8/14	8/12町田駅14:52=八王子=大月=16:58石和温泉駅17:30=石和健康ランド 8/13仮眠場所=芦安P5:15=広河原=北沢峠7:10…10:45栗沢山…12:20アサヨ峰13:00…15:20早川尾根小屋(幕営) 8/14テニ場6:45…広河原峠…8:30赤滝沢ノ頭9:00…9:30白鳳峠…12:20広河原=甲府=町田	北沢峠から栗沢山の登りは急登、時間を要し、此処から岩稜帯とハイマツの敷きつきの登山道。アサヨ峰からはあまり整備されてない急な下りがあり、避難小屋と化した早川尾根小屋着。ネズミが出る。赤滝沢ノ頭からは大展望が望めますが白鳳峠から広河原までの登山道は荒れてはいたが整備を要す。
543	縦走(1泊以上)	北アルプス	南岳〜北徳高岳 〜洞沢岳	8/12	8/15	8/12八王子駅6:06=高尾=9:35松本駅(バス)=上高地12:10…14:45横尾山荘(泊) 8/13横尾山荘4:53…6:27槍沢ロッジ6:41…9:30天狗原9:50…12:18南岳小屋(泊) 8/14南岳小屋5:00…長谷川ピーク6:30…(大キレット)…8:30北徳岳9:00…11:30洞沢岳12:00…12:15徳高岳山荘(泊) 8/15徳高岳山荘5:00…7:10洞沢小屋7:35…10:05横尾山荘10:30…13:15上高地	天狗川の逆さ槍が水面に映え大変美しかった。天狗原分岐に荷物をデポし往復も可能。天狗原から南岳稜線への登山道は傾斜が急なため下りより登りを使った方が安全と思う。大キレットは長谷川ピークまでより急降下、その先はお楽しみ部の核心部であるが所要所に鎖、手があり、ステップなどの足がかりがあり落ちて行けば問題無し。北徳から徳高岳山荘は洞沢岳手前の梯子、鎖のトラバースや登りが予想外に難しく、大キレットと同レベルであると感じた。計画していた尾根は雷雨の子報であったので諦めザイテングラードを下山した。
544	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	影信山〜城山	8/13	8/13	相模湖駅8:10…与瀬神社…明王峠10:40…景信山12:50…(南東尾根コース)…小仏登山口14:05…小仏バス停=高尾駅	明王峠までは出会う人も少なくゆつくりと植物観察をして歩く。明王峠からは人が増えたが、土曜日には少ない気がした。暑さで汗を沢山かいたので水分補給の休憩を多くとり、景信山からはエスケープして下り分岐を下った。登山口に着いた途端むっとする暑さで、高尾駅で納涼会を楽しんだ事は言うまでもない。
545	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	高尾山	8/13	8/13	町田駅6:24=八王子=高尾駅(バス)=日影7:30…城山東尾根…8:20城山…9:20高尾山…(⑥号路)…10:40高尾駅	城山東尾根は、前後登山者なしであったが、⑥号路では、老若男女、グループと家族連れで行列状態の賑わいであった。
546	無雪期ハイキング	丹沢	大山	8/13	8/13	秦野駅8:05(バス)=養毛8:30…10:00ヤビツ峠10:15…12:10大山12:45…見晴台14:00…14:50女坂…大山ケーブル駅15:40(バス)=16:00伊勢原駅	養毛〜ヤビツ峠〜山頂迄は登山者も少なかったですが、頂上は夏休みなで家族連れで賑やかでした。
547	縦走(1泊以上)	上信越	平標山	8/13	8/14	8/13相模原4:30(車)=月夜野=平標山登山口8:35…松手山…11:45平標山12:10…13:00仙ノ倉山13:10…平標山…15:00平標山ノ家(泊) 8/14小屋6:30…7:30大源太山…分岐…8:30山小屋…水場…10:30平標山登山口=月夜野…14:30相模原	混雑を避けられ行く事が出来ました。やはり初めての山は良いですね。小屋も2組だけで空いていました。
548	縦走(1泊以上)	丹沢	鍋割山稜〜丹沢主稜	8/13	8/14	8/13渋沢6:48(バス)=大倉7:20…後沢乗越…鍋割山…塔ノ岳…13:40丹沢山(みやま山荘泊) 8/14山荘5:45…蛭ヶ岳…白ヶ岳…11:20槍洞丸11:50…ゴウラ沢出合…14:50西丹沢自然教室	鍋割山稜から丹沢主稜に入り、更に丹沢主稜を槍洞丸までつまみ歩きをしてきました。みやま山荘と関先の寒暖計。到着時は20℃、出発時は18℃。2日間通して天候は曇り、展望は得られませんが、たちこめる霧に涼しさを感じました。
549	沢登り	奥多摩	水根沢	8/13	8/13	奥多摩駅8:21=水根バス停8:45=水根沢キャンプ場付近入渓9:30…950水根沢林道下山15:35…水根バス停16:11	計画では1070mの二俣までの遊歩道だったが人数が多かったため入渓時点で950mの林道が横切る所までに変更した。概ね水線突破し水に戯れる事が出来た。
550	縦走(1泊以上)	北アルプス	白馬岳	8/14	8/16	8/14バスタ新宿18:15=白馬八方バスターミナル23:28…23:40ホテルグレース白馬(泊) 8/15宿6:00…白馬八方バスターミナル6:35=猿倉7:10…白馬尻8:10…白馬大雪渓…壱平11:15…白馬山荘13:45…白馬岳14:30…15:00白馬山荘(泊) 8/16白馬山荘6:15…三国境7:15…小蓮華山8:15…9:35白馬大池10:20…天狗原12:15…梅池自然園13:30…梅池自然園13:40=梅池高原14:18=14:40白馬八方バスターミナル15:15=新宿駅	白馬尻から両具着用。少ない雪渓でガレ場登りは、川状態。それでも村宮小屋が見える頃から雨は小降りになり稜線に上がるころはタイミングよく視界良好。白馬山荘に着くと、待ってたよ！というように鉾が姿を現して、頂上からの眺望を楽しんだ。早朝も雨脚、霧、立山、薬師、徳高の展望。稜線の花々と居心地の良い青色の白馬大池でつい長居してしまっただ。
551	無雪期ハイキング	丹沢	塔ノ岳	8/15	8/15	相模大野駅=秦野駅7:35(バス)=ヤビツ峠8:30…三ノ塔…13:05塔ノ岳13:25…16:10大倉バス停=渋沢駅	出発から霧雨で雨具を着る。途中脱いだり着たりで展望なし。いいトレーニングとなった。平日だったがお盆の15日ということで土曜ダイヤ運行。
552	岩登り(アルパインクライミング)	北アルプス	駒岳南壁A2	8/15	8/19	8/15新宿西口(都庁大型バス駐車場)22:45集合23:00出発=室堂 8/16 0710室堂0750…0835雷鳥平…1035別山乗越1050…1130鍋沢 8/17雨のため停泊 8/18 鍋沢0450…0530駒山荘…0730平蔵谷のゴル…0800南壁A2取付0820…1100駒山山頂1125…1410鍋沢 8/19鍋沢0620…0650別山乗越…0910室堂=アルパインルート=駒沢=大町温泉(入浴)=信濃大町=八王子(解散)	雨の合間をぬって駒岳南壁を登攀した。A2ルートへは、平蔵のゴルからガレを下り、バンド状のテラスからとりつく。古いが支点は多く、浮き石も少ない。これで天気良かったら眺めも最高だったと思う。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
553	縦走(1泊以上)	北アルプス	徳高岳	8/17	8/20	8/17町田19:00=23:00もしび(泊) 8/18宿4:00=4:15沢渡4:40=5:10上高地5:45…明神6:30…徳沢7:40…横尾9:10…本谷橋10:35…12:20濁沢ヒュッテ(泊) 8/19濁沢ヒュッテ4:00…7:00北徳高岳7:45…11:00徳高岳山荘12:30…14:30濁沢ヒュッテ(泊) 8/20濁沢ヒュッテ6:30…横尾8:15…徳沢9:35…上高地12:25=12:55沢渡=19:00町田	2週間前に続いて、今日は徳高岳2回目。しかし天気が優れず、眺望も悪いので奥徳高はパスした。やはりこの時期の3,000m峰は稜線で宿泊しないと眺望は望めないことを痛感した。しかし、夜空の星の数には感激した。沢渡の駐車場正面にある温泉民宿を初めて使う。リーズブルな価格はgood!
554	無雪期ハイキング	北アルプス	笠ヶ岳	8/19	8/21	8/19新宿駅西口23:00= 8/20=新徳高温泉6:00…7:20笠新道入り口…杓子平…14:10抜戸岳分岐…15:40笠ヶ岳山荘…笠ヶ岳…笠ヶ岳山荘(泊) 8/20笠ヶ岳山荘5:50…7:05抜戸分岐…8:10杓子平…12:20新徳高温泉14:45=22:00新宿駅	予定していたクリヤ谷下降は最近、登山道の整備がされていなくて荒廃のため避けた方が良くいと小屋の助言により、笠新道を下降した。笠ヶ岳山荘からは槍ヶ岳からのご来光と雄大な眺望を楽しんでから下山開始。雲海雪崩や我々の姿が小さな虹の輪の中に映る(ブロッケン現象)、(霧虹)と呼ばれる白い虹を眺めることが出来た。既に縮毛となってしまうチングルマの群生は朝露にキラキラと輝き、ガラス細工のようだった。
555	無雪期ハイキング	奥多摩	御岳山	8/20	8/20	町田駅6:06=八王子=立川=7:59御岳駅=ケーブル下・ケーブル8:40…レングシヨウマ観賞…11:00御岳山…11:40ビジターセンター=11:45=御岳駅13:55=15:12八王子=町田駅	
556	無雪期ハイキング	北アルプス	燕岳	8/20	8/21	8/20八王子駅6:35=松本10:27=10:44徳高駅10:55=11:50中房温泉バス停12:05…第一ベンチ12:50…第二ベンチ13:23…第三ベンチ14:05…富士見ベンチ14:40…15:10合戦小屋15:30…17:00燕山荘(小屋泊) 8/21燕山荘4:40…5:10燕岳…6:00燕山荘7:30…合戦小屋8:20…富士見ベンチ…第三ベンチ9:15…第二ベンチ9:45…第一ベンチ…10:45中房温泉12:00=12:50徳高駅13:08=13:36松本14:26=15:44小淵沢16:21=18:23八王子駅	初日は蒸し暑い中、途中から雨となりましたが頑張って登りました。翌朝はご褒美の快晴で、燕岳でのご来光と北アルプス360度の展望で感動の登山でした。
557	縦走(1泊以上)	南アルプス	鳳凰三山	8/20	8/21	8/20町田駅5:46=八王子=8:09甲府駅(タクシー)=夜叉神峠登山口9:40…杖立峠11:45…16:00南御室小屋(幕営)※テント設営するも豪雨のためテント内浸水のため南御室小屋に避難。 8/21南御室小屋6:30…薬師岳7:40…観音山8:30…地蔵岳10:30…鳳凰小屋11:45…16:50御石山鉾泉(タクシー)=18:00甲府駅=町田駅	計画では下山口は青木鉾泉であったが、鳳凰小屋で青木への道筋は少々きびしいとのこと、御石山に変更した。全体として行程上は計画通りであったが、一日目のテント泊で小屋に到着してもまもなくバケツの水をひっくり返したような豪雨となりテント内が水浸しとなり着替えて先に入室した女性2名ともズブ濡れの事態で顔面蒼白、くちびるは紫色、指先は白く変色と低体温症の初期とみられる症状のため、テント内からの退去を指示、小屋と交渉の末、超満員であるが乾燥室で暖を取ってもらうことにした。その間、男性2名は豪雨のなか懸命にフライの張り綱を張りなおすなどの復旧作業にあたるも、テント内の雨漏りは止まらず、やむなく4名全員、小屋の片隅で一夜を過ごすことになった。ちなみに男性2名は豪雨での作業にもかかわらず汗冷え程度であった。
558	無雪期ハイキング	中央アルプス	安平路山	8/20	8/21	8/20町田6:00(車)=飯田IC=摺古木自然園休憩舎(泊) 8/21休憩舎5:00…6:45摺古木山7:05…8:45安平路避難小屋…9:45安平路山10:10…11:45しらび山…12:50摺古木山…14:15休憩舎=飯田IC=町田	大平宿からの東沢林道は悪路で通行に時間を要しました。登山道も1ヶ越えの笹藪こそで、足元見えず気を使いますが、達成感は一入です。望める山肌は笹で穏やかに見えますが、歩くとなると過酷です。
559	縦走(1泊以上)	北アルプス	朝日岳~梅海新道	8/21	8/24	8/21町田駅7:30=平岩駅14:00(バス)=蓮華温泉…蓮華の森(幕営) 8/22テント場4:50…五輪尾根…朝日岳…13:30朝日小屋(泊) 8/23小屋6:15…朝日岳…14:25梅海山荘(泊) 8/24小屋5:00…白鳥山…13:30観不観光ホテル=糸魚川(解散)	天候不安定の為、判断に迷ったが現地で判断して決行。3日間山行中は雨に降られず歩く。朝日小屋に着いたときは大雨が急出しテント設営するも土砂降りです。テントの中は水浸し。急遽小屋泊とする。小屋ではストープを付けてテントを乾かしていただいた(感謝)。翌日は天候の回復を待ち出発を遅らせる。日本海の水に足を浸し長い長い山行の完結に握手。
560	縦走(1泊以上)	中央アルプス	空木岳~越百山	8/24	8/26	8/24町田駅4:56=八王子=岡谷=駒ヶ根9:50=(タクシー)=林道工事場所10:30…池山小屋…16:50空木平避難小屋(泊) 8/25空木平避難小屋6:40…空木岳8:15…南駒ヶ岳…仙漣嶺13:15…越百山14:55…15:40越百小屋(泊) 8/26越百小屋5:30…福板平…8:30今朝沢橋登山口=寝覚めの湯=上松12:56=八王子	晴れたり、曇ったり、降雨があったりと全天候型山行。360度の大展望の空木岳、奥徳や、槍ヶ岳まで見えた南駒ヶ岳、花崗岩の岩稜が美しい仙漣嶺、百の山を越えての感動ありの越百山。歩きでもありスリルもある、充実した山旅だった。
561	無雪期ハイキング	北海道	樽前山・雄島駒ヶ岳・函館山・恵山	8/24	8/27	8/24町田4:40=6:50羽田空港8:30=千歳空港(レンタカー)=支笏湖樽前山7合目10:40…樽前山外輪山一周…東山12:00…西山13:30…15:00合目登山口=支笏湖エースホステル(泊) 8/25宿6:00=大沼6合目登山口10:40…駒ヶ岳11:40…13:00登山口=ホテル函館山(泊) 8/26宿=函館山山頂7:30…千疊敷8:30…山頂9:30=水無海浜温泉ホテル(泊) 8/27宿=恵山登山口9:10…恵山10:20…11:40登山口=函館空港19:30=21:30羽田空港=町田	台風一過で、天気にもぐまれ4山登れました。4つとも駐車場まで車利用のため、歩く時間が短縮したので、楽しくゆっくり花や景色を楽しみました。それぞれの山に固有の花が見られ、低くても津軽海峡の冷たい風や雪のためか、青木はどれも5cmほどの高山植物がみられました。函館山は50年あまり要塞基地として入山禁止だったため、たくさんの種類の山野草がさいっていました。恵山は函館からも近くお勤めの山です。ホテル恵山は引潮になると適度な温泉になり、朝日が昇るのを見ながら入れました。イカ刺し食べ放題の朝食です。
562	無雪期ハイキング	北アルプス	笠ヶ岳	8/25	8/27	8/25新宿22:30(バス)= 8/26=新徳高温泉6:30…笠新道登山口7:40…杓子平12:30…笠新道分岐14:30…抜戸岩15:00…笠ヶ岳山荘15:40(泊) 8/27笠ヶ岳山荘5:10…笠新道分岐6:10…杓子平7:20…笠新道登山口11:40…新徳高温泉	標高差2203m覚悟はしていましたが夜行バスでの寝不足もあり厳しかったです。杓子平に当たりついたときは嬉しかったです。コースタイムもほぼ予定通りでした。頂上での眺望はなかったけれども有意義な山行でした。お付き合っていた上野さんに感謝します。ありがとう、また行きましょ~V。
563	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	影信山~城山城址	8/26	8/26	高尾駅7:12(バス)=小仏7:30…登山口7:45…8:30景信山…9:30堂所山…関崎峠…夕焼け小焼け分岐…富士見台…城山…15:00壺園前=高尾駅	9号台風の爪痕が残る倒木、ザレと緊張して歩いた。盗掘パトロールの人を含め、出会った人は5名、表高尾と違い、静かで谷から吹き上げる冷たい風に元気をもらったが、食べて、飲んで歩いたにも関わらず体重は3キロ弱減っていて驚いた。サブルートは沢山あるが、富士見台手前の小沢沢へ下る破線コースは悪路(表示有り)なので入り込まないことと地元の方に教えられた。
564	無雪期ハイキング	富士・御坂	富士山	8/26	8/27	8/26町田駅=新松田駅8:30(バス)=須走口五合目10:30…14:00七合目小屋(泊) 8/27七合目小屋6:30…山頂一周…15:00須走口五合目=新松田駅=町田	26日：はれ、27日：午後雨
565	縦走(1泊以上)	南アルプス	空木岳~越百山	8/26	8/28	8/26相模大野13:00(車)=相模原愛川IC=今朝沢橋P(仮眠) 8/27今朝沢橋4:05…金沢土場…木曾殿越…12:30空木岳…12:45駒峰ヒュッテ(泊) 8/28ヒュッテ4:45…空木岳…6:55南駒ヶ岳…9:30越百山…越百小屋…13:50今朝沢橋P=相模大野	木曾義仲の力水は枯れる寸前。駒峰山岳会が管理している駒峰ヒュッテは綺麗且つとても温かい対応で疲れた身体が癒され心も満たされた。1日目は2時間ばかり雨に降られたが、翌日は降られることもなく中央アルプスの雄大な山谷を満喫した。
566	講習	奥武蔵	日和田山	8/27	8/27	八王子駅6:59=7:40東飯能7:54=高麗7:58…日和田山にてセルブレスキュー講習。朝から雨のため登山口にある東屋での講習となった。講習内容は参加メンバーの意見を聞き①午前中は使用頻度の多いとみられるロープワークの練習、午後は雨中ではあるが急傾斜面で懸垂下降等の実習をした。②ツエルトの設営。午前中に学んだロープを使ってのツエルト設営、トレッキングポール2本を使っての設営。講習後にキャンプ場に移動してツエルトによるピバークの予定であったが、天気回復が見込めず本日の講習で終了、17:00現地解散。	朝からあいにくの雨でやむえず登山口の東屋での講習でしたが、項目を絞って中身の濃い内容であったので、参加者の理解度はおおむね良いように思えた。なお講師の堤さんにおかれましては、増田講師の判断により天気の回復が見込めないため、時間を短縮するむね、お伝えして不参加となった。
567	沢登り	丹沢	モミソ沢	8/27	8/27	渋沢駅7:30=大倉…戸沢林道9:10…モミソ沢入渓9:30…大倉尾根12:55…大倉14:10=渋沢駅	最後の大滝では皆さん苦戦していましたが何とか登り切ることができました。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
568	岩登り (アルパインクライミング)	北アルプス	前穂高四峰正面壁松高ルート	8/31	9/2	8/30東京=沢渡または上高地 (上高地で朝合流) 8/31 6:00上高地…7:30徳沢…新村橋…中畠新道…9:30二俣… 12:00奥又白池 (テント泊) 9/1テン場4:30…取付6:30… (前穂高四峰正面壁松高ルート)…10:15四峰終了点10:40… … (懸垂下降5回) …12:20四峰基部…14:00奥又白池 (テント泊) 9/2奥又白池6:30…9:00徳沢…11:00上高地 =帰京	台風一過で予報も快晴の見込み通り、3日間快晴。奥又白池までは相変わらずの急登で暑さのなか誰もいない奥又池でテント。数分のところにある水場はこの最大のポイント。翌日朝4:30に出発、今年は雪渓の雪はほとんどなく不安定なガラ場に苦労する。松高ルートは7ピッチあるが1、2ピッチを1ピッチで登り、最終の6、7ピッチは50mいっばい伸ばして、5ピッチで完了する。核心部は5ピッチ目松高テラス上のハング部であるが、大谷さんはA0で乗り越え、私はアプミで慎重に越えることができた。ルートは有名なクラシックルートで、残置が少なく、錆びたハーケンカリングボルトで気が抜けない。またスリングも古い物が多い。今回他に誰もいないので基部まで懸垂下降5回したが、一部支点追加のハーケンを打って安全確保した。思ったより困難なルートに感じたが技術と経験を試される素晴らしいルートだった。